

昨年に引き続き、「風疹」にご注意ください



医療法人
岡村一心堂病院

よりよい医療を
地域の人々に

岡山市東区西大寺南 2-1-7

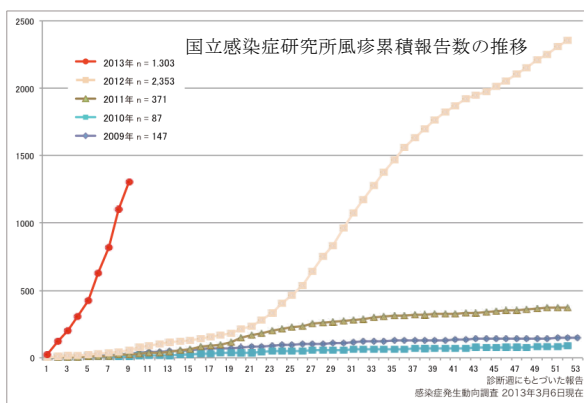
Tel 086-942-9900

URL : <http://www.isshein.or.jp/>

E-mail : info@isshein.or.jp

昨年に引き続き、「風疹」にご注意ください

医療技術部長 森安 節子



昨年（平成24年）の風疹報告数は全国で2,300例を超え、左記のグラフからもわかるように過去5年間で最も多い報告数となっています。そのうち、先天性風疹症候群の報告数も5例ありました。

風疹の報告数は数年持続することから、今年も風疹や先天性風疹症候群の増加傾向が持続することが懸念されていますので、昨年に引き続き「風疹」についてお知らせします。

風疹の定期予防接種対象者は、積極的に接種を行うことが大切です。妊婦への感染を抑制するため、特に以下に該当する方は任意で予防接種を受けることについて検討してください。

- ① 〔風疹抗体価が陰性または低い〕妊婦の夫、子ども及びその他の同居家族
- ② 10代後半から40代の女性（特に、妊娠希望者又は妊娠する可能性の高い方）
- ③ 産褥早期の女性

のうち、明らかに風疹にかかったことがある、予防接種を受けたことがある、風疹抗体価が十分あると確認できた方以外の方

<風疹とは>

発熱、発疹、リンパ節腫脹を特徴とするウィルス性発疹症です。これからの春先から初夏にかけて最も多く発生します。治療は対症療法が基本で、3日位で自然治癒することが多いです。2010年の厚生労働省調査では、女性の風疹抗体保有率は概ね95%と高い保有率ですが、30～40歳代男性は70%台となっています。これは1977年～1994年は女子中学生を対象に風疹の定期予防接種がおこなわれたため、男性の抗体保有率が低い結果となっています。2006年度からは男女ともに1歳時と小学校入学前1年間の2回接種となっています。

<先天性風疹症候群とは>

風疹に対する免疫を有しない女性が妊娠初期に風疹の初感染を受けると、風疹ウィルスが胎児に感染して、出生児に先天性風疹症候群と総称される障がいを引き起こすことがあります。先天性風疹症候群の3大症状は先天性心疾患、難聴、白内障です。3大症状以外にも網膜症、肝脾腫、血小板減少、糖尿病、発育遅滞、精神発達遅滞、小眼球症など多岐に渡ります。